

第5回埼玉県危機対策会議

日 時：令和7年1月30日（木）
18時00分～

場 所：危機管理防災センター本部会議室

第5回埼玉県危機対策会議 次第

日 時：令和7年1月30日（木）
18時00分～

場 所：危機管理防災センター本部会議室

- 1 開 会
- 2 対応状況
- 3 知事訓示
- 4 閉 会

草加八潮消防本部・ライフライン事業者の状況

1 草加八潮消防本部の活動状況

救助活動のため、隣接店舗の駐車場から約4m幅×30mのスロープ状の進入路を作り、重機が入れるよう作業に着手した。

2 ライフライン(電気・通信・ガス)に関すること(1月30日15:00時点)

(1)ライフラインの被害状況

- ・電気(東京電力):家庭での停電なし(交差点の信号、街路灯のみ停電)
- ・通信(NTT東日本):1,700回線が使用不可
- ・ガス(東京ガス):二次災害防止のため、周辺130戸で、昨日19:30からガス供給停止

(2)救出作業に伴う作業状況

- ・電気(東京電力):支障となる電線の撤去済
- ・ガス(東京ガス):現場付近に仕切弁を設置済

令和 7年 1月30日

18:00時点

下水道局

流域下水道管に起因する道路陥没事故の発生及び下水道の使用制限について

令和7年1月28日に八潮市内の県道松戸草加線中央一丁目交差点内において、中川流域下水道の下水道管の破損に起因すると思われる陥没が起き、走行中のトラックが転落する事故が発生しました。

1 事故概要

(1) 発生日時

令和7年1月28日(火)午前10時頃

(2) 発生場所

県道松戸草加線中央一丁目交差点内（八潮市中央一丁目地内）

※現在、通行規制中

(3) 現場状況

中川流域下水道の下水道管の破損に起因すると思われる陥没が発生

陥没発生後、処理場への下水流入量が減少したが、29日(水)0時頃から処理場への下水流入量が増加し、下水をせき止めていた土砂の一部が押し流されたものと推定

2 下水道の使用制限

昨日、八潮市内で発生した中川流域下水道での管渠の閉塞について、救助活動が難航しており、復旧まで時間を要することが見込まれます。

汚水が溢れる可能性がありますので、下水の使用を控えてくださいますよう改めてお願いします。

該当地域は、さいたま市緑区、岩槻区、川口市東部、春日部市（旧庄和町を除く）、草加市、越谷市、八潮市、蓮田市、幸手市、白岡市、伊奈町、宮代町、杉戸町で、お風呂、洗濯等の排水を控えてくださるようお願いいたします。

詳細は、埼玉県ホームページ「[中川流域下水道管に起因する道路陥没事故の発生及び下水道の使用制限について](#)」からご確認ください。

3 現在の対応

- (1) 国土技術政策総合研究所、日本下水道事業団、日本建設業連合会、埼玉県建設業協会の協力をいただき、今後の対応方針について検討中。昨日、ドローン調査と路面下空洞調査を実施したが、その後、陥没範囲が拡大したことから、本日、ドローン調査と路面下空洞調査を再度実施。
- (2) 日本下水道管路管理業協会の協力をいただき、春日部中継ポンプ場から中川幹線へのバキューム車による汚水移送を実施中。
- (3) 関東地方整備局の協力をいただき、春日部中継ポンプ場から近傍の水路・新方川を經由し中川への下水の放流を実施中。

4 今後の対応

- (1) 原因究明と応急復旧工事の検討・実施
- (2) 同様の下水道管の緊急点検

5 本対応における受援状況

- (1) 国土交通省本省
- (2) 国土交通省関東地方整備局
- (3) 国土交通省国土技術政策総合研究所
- (4) 地方共同法人 日本下水道事業団
- (5) 一般社団法人 日本建設業連合会
- (6) 一般社団法人 埼玉県建設業協会
- (7) 公益社団法人 日本下水道管路管理業協会

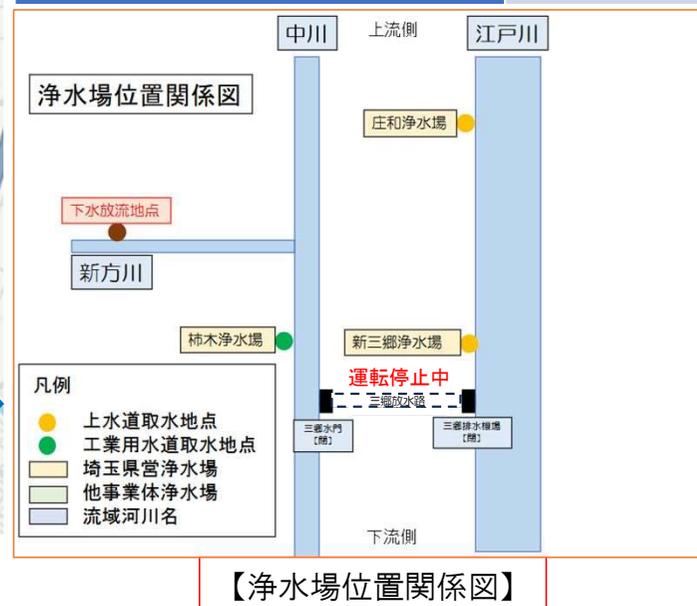
【 下水道の汚水の河川への緊急放流の状況について 】

- ・八潮市で発生した下水道管破損に関し、人命救助を優先して道路陥没現場への汚水の流量を極力減らすために、1月29日23時から、下水道の汚水を春日部中継ポンプ場より近傍の水路、新方川を經由して中川に緊急的に放流を実施
- ・放流にあたっては、国土交通省より排水ポンプ車の派遣等、協力を得ている



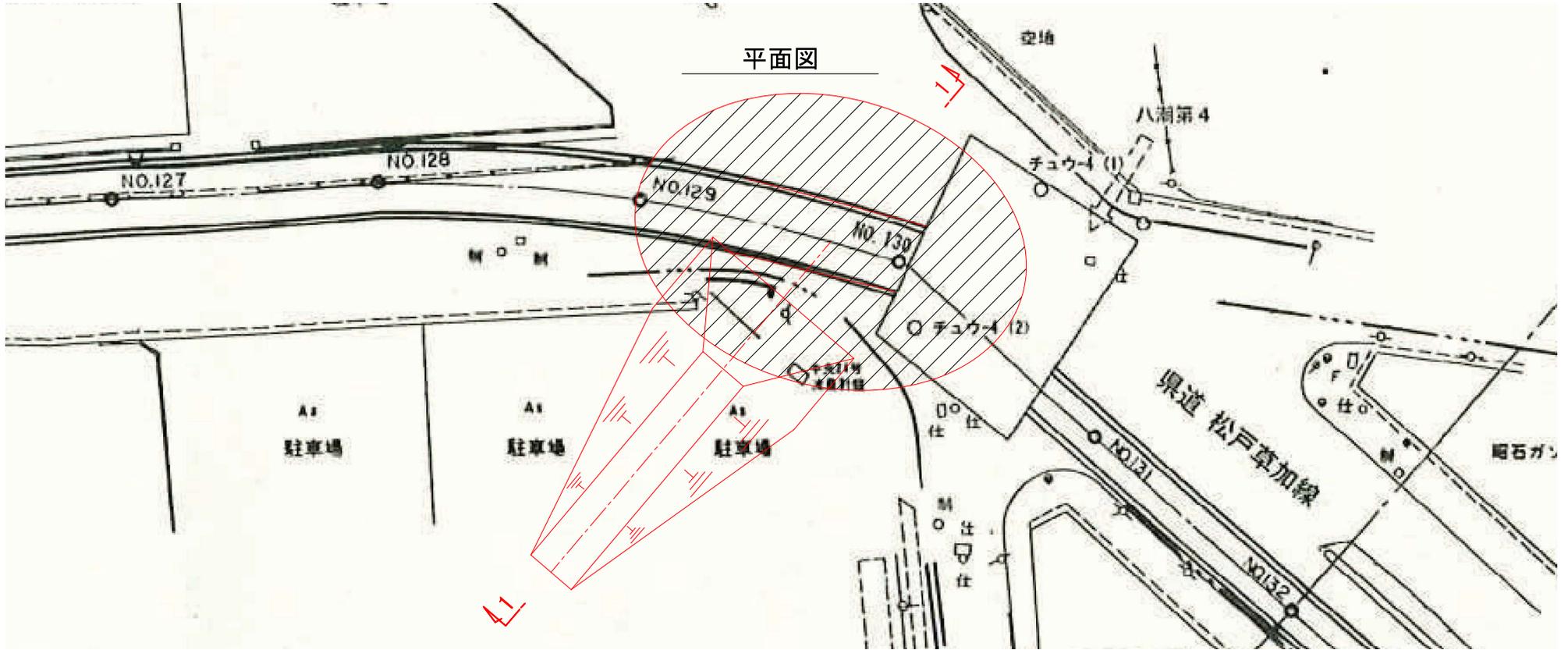
| 春日部中継ポンプ場汚水放流 水質測定結果 | | | |
|----------------------|-------|------------|---------------------|
| 1. 新方川(F494橋) | | | |
| 年月日 | 時刻 | BOD※(mg/L) | 備考 |
| 2025/1/29 | 22:20 | 10 | 放流前 |
| 2025/1/30 | 0:00 | 10 | 放流開始 |
| 2025/1/30 | 3:00 | 10 | 新方川到達 |
| 2025/1/30 | 6:00 | 20 | 臭い無し、水棲生物影響なし(目視) |
| 2025/1/30 | 13:00 | 20~50 | 微かに下水臭、水棲生物影響なし(目視) |

※BODは簡易水質測定キットの値

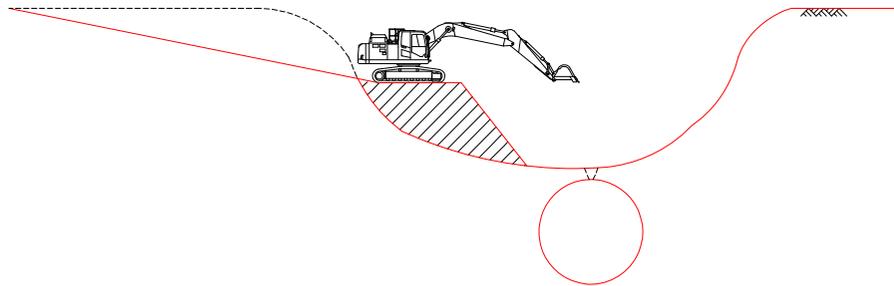


道路陥没概略図

平面図



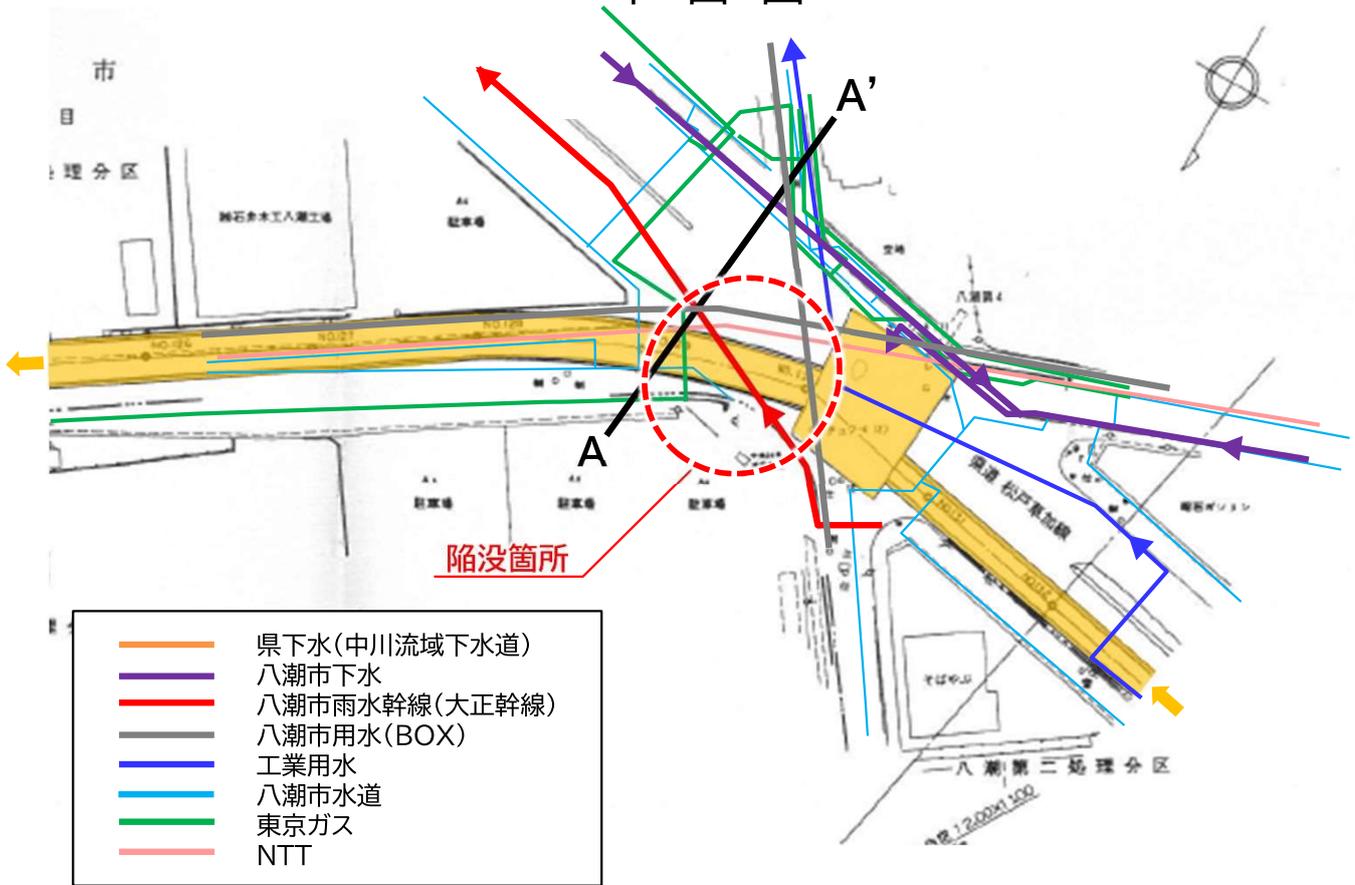
1-1断面図



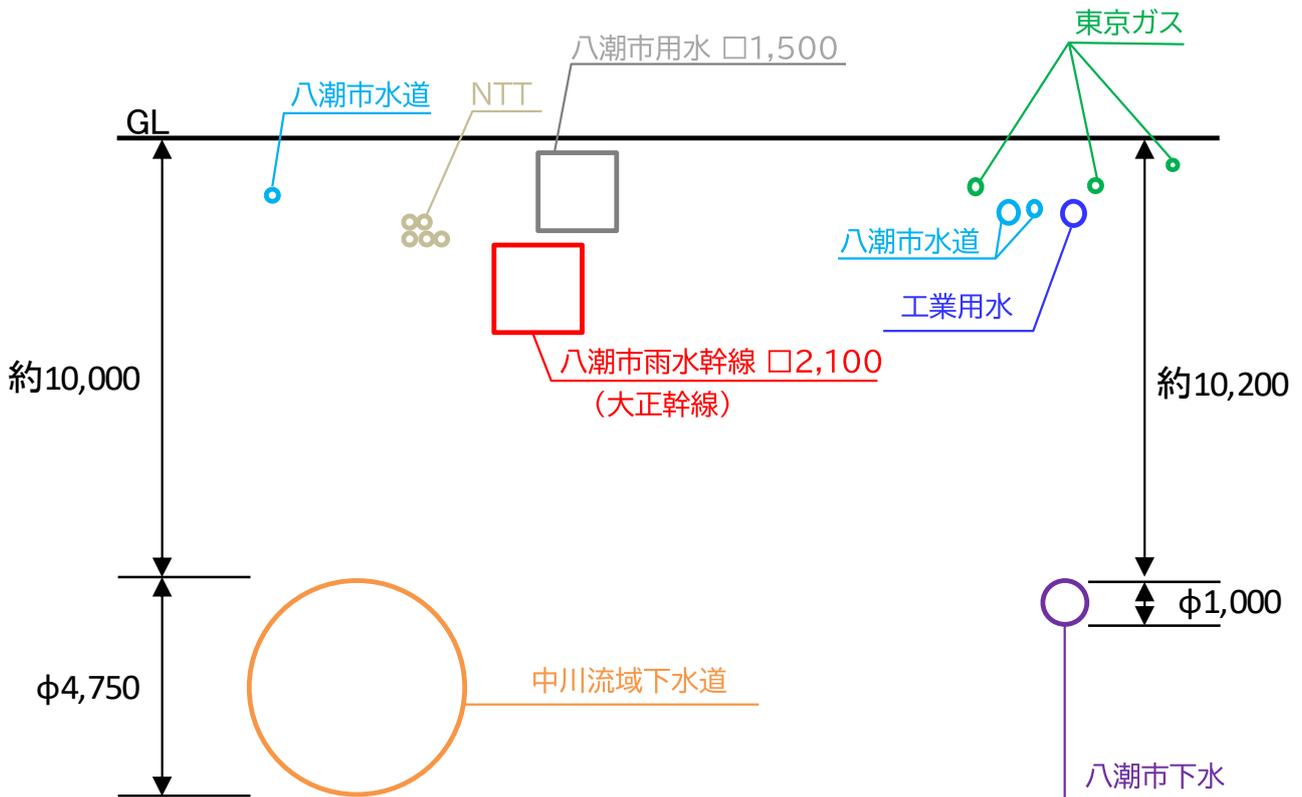
埼玉県八潮市中央1丁目交差点 占用物件埋設状況

R7.1.30 16:00時点

平面図



横断図
(A-A')



※埋設深度や埋設位置については、図面を基に想定される箇所

流域下水道管に起因する道路陥没事故の発生箇所周辺の道路における路面下空洞調結果について

陥没箇所周辺の更なる被害拡大防止に向け、地上からの調査が可能な深さ3mまでの範囲を対象として緊急に路面下空洞調査を実施しました。

1 調査内容

- (1) 調査日時 1月29日(水) 14時着手
- (2) 調査延長 3.5km(うち2.5km調査完了)
 - 内訳：県道松戸草加線 2.7km(うち2.1km調査完了)
 - 八潮市道 0.8km(うち0.4km調査完了)
- (3) 調査状況[◎]
 - 陥没箇所付近の警戒区域内を除く、延長2.5kmについて、本日1月30日、調査結果が出ました。

2 調査結果

- 危険が生じる空洞は認められませんでした。
- なお、数箇所ではレーダーに小さな反応が認められました

3 今後の対応

- レーダーの反応があった箇所については、空洞の有無を確認するため、詳細調査を実施いたします。
- なお、警戒区域内については、救出作業を最優先し、可能な範囲から調査に着手します。